

③減災に向けた更なる取組の推進（ソフト施策）

主な取組メニュー	主な取組項目	対策メニュー	実施主体	概ね1年			大田区	世田谷区	府中市	調布市	狛江市	稲城市	多摩市	川崎市	東京都建設局 河川部防災課	東京都総務局 総合防災部	神奈川県 災害対策課	神奈川県 県土整備局	東京管区気象台	京浜河川
				直ちに検討、 必要な対策を調整のうえ実施	短期的に検討、 必要な対策を調整のうえ実施	継続して検討、 必要な対策を調整のうえ実施														
重要度に応じた情報 の伝達方法の選択及 び防災情報の共有化 のための取組	自治体との光ケーブル接続	確実な情報共有のための光ケーブル接続 及びシステム構築	国、市、区				×	○ 多摩川監視用カメラ 9箇所視聴可能	×	○ 実施済み 継続して運用していく	×	×	×	×			×		-	○ 要望に基づき対応 （神奈川県、平塚市、 大田区、調布市、東京 都下水道局、川崎市、 横浜市、世田谷区で接 続済）
	簡易型河川監視カメラの設置	簡易型河川監視カメラの設置	国、都、 県、市、区				×	×	×	○ 設置済み	○ 設置済み	×	×	○ 監視カメラ7台設置	○ 引き続き情報共有を行 う	-	×	○	-	○ 簡易型河川監視カメラ 8台設置済
関係機関が連携した 水害に対する事前準 備のための取組	多機関連携型タイムラインの策定、 運用	国土交通省・気象庁及び多摩川浸水域の 自治体によるタイムラインの策定運用	国、都、 県、市、区				○ 令和2年度より試行運 用開始	○ 令和2年度より試行運 用開始	○ 令和2年度より試行運 用開始	○ 令和2年度より試行運 用開始	○ 令和2年度より試行運 用開始	○ 令和2年度より試行運 用開始	○ 令和2年度より試行運 用開始	○ 令和2年度より試行運 用開始	○ 引き続き、タイムライ ンの情報を共有するな ど、区市の取組を支援 していく	○ 区市と連携して、タイ ムラインを策定運用	○ 令和4年度も引き続き 策定に参加	○ 令和2年度より試行運 用開始	○ 令和2年度から試行運 用開始した多機関連携 型タイムラインにあた り、引き続きタイ ムライン適用及びス テージ切り替えの判断 に資する気象情報の提 供・事務局協議を行う	○ ・R3.12月 多摩川タ イムライン検討部会の 開催 ・R4.1月 初の多摩川 タイムライン訓練の実 施。 ・今後も気象庁と連携 し、タイムライン適用 及びステージ切り替え の判断に資する情報提 供・協議を行う。
		マスコミ・ライフライン・交通事業者等 を含む、タイムラインの策定運用	国、都、 県、市、区				×	×	×	×	×	×	×	×	-	×	×	×	○	○
	講習会等によるマイ・タイムライン の普及促進	出前講座等による講習会の実施	国、 都、市、区				○ 講習会を6～10月に実 施	○ 引き続き実施	○ 引き続き実施	○ 実施済み 継続して実施していく	○ 実施済み 継続して実施していく	○ 防災講話による説明	○ 引き続き実施	○ 令和元年度に全戸配布 した防災タブロイド誌 においてマイタイムラ インツールを掲載して おり、令和3年度は出 前講座等やHP等を通 じて作成の支援に取り 組んで行く	-	○ 町会・自治会、学校、 親子、企業を対象とし て東京マイ・タイムラ インセミナーを実施			-	○ 引き続き実施 （大田区、調布市、稲城 市にて実施済）
		河川協力団体等による講習会の実施	国、市、区				○	○	×	×	×	×	×	×					-	○ 今後実施予定
	支川の氾濫に着目したハザードマッ プ等の作成と水害リスク情報の周知	浸水想定区域図の作成	都、県									○ いなぎ防災マップの更 新		○ 想定最大規模降雨に係 る浸水予想区域図 の外水氾濫域を、水 防法第14条第2項に 基づき洪水浸水想定区 域として新たに指定		-	×	○		
		ハザードマップ策定	市、区				○ 令和6年3月改訂済み 令和7年3月改訂予定	○ 令和6年7月改訂	○ H29年度に作成済み	○ 令和4年度ハザード マップ改訂	○ 令和3年3月改訂済み	○ いなぎ防災マップの更 新	○ 令和元年度改訂済み ※令和7年度更新予定	○ 市内準用・普通河川を 含めてH29年度に作成 済み						
		住民への周知	都、県、 市、区				○ ・令和2年度8月全戸 配布済み ・令和5年度改訂版 HP・防災アプリ公開 ・広報誌（抜粋）全戸 配布	○ ・リスクの高い地域へ の転入者へ配布 ・その他各施設で配架 および区HP等で周知	○ 継続して実施	○ 出前講座での周知 想定浸水深等表示板を 掲出	○ ハザードマップを全戸 配布済み 想定浸水深等表示板を 掲出済み 電柱への想定浸水深 テープの掲出	○ いなぎ防災マップ市内 全戸配布	○ 広報にてハザードマッ プの活用方法を周知	○ 防災タブロイド誌にてハザー ドマップを全戸配布済み 継続して住民への周知を実施	○ 各種講習会や広報誌な どで水害リスク情報の 提供を行っている。	○ 東京都防災アプリに水 害リスクマップを搭載 し、東京マイ・タイム ラインセミナー等で周 知	-	○		

③減災に向けた更なる取組の推進（ソフト施策）

主な取組メニュー	主な取組項目	対策メニュー	実施主体	概ね1年	概ね5年	大田区	世田谷区	府中市	調布市	狛江市	稲城市	多摩市	川崎市	東京都建設局 河川部防災課	東京都総務局 総合防災部	神奈川県 災害対策課	神奈川県 県土整備局	東京管区気象台	京浜河川
				直ちに検討、 必要な対策を調整のうえ実施	短期的に検討、 必要な対策を調整のうえ実施														
関係機関が連携した 水害に対する事前準備のための取組	内水氾濫に着目したハザードマップ等の作成と水害リスク情報の周知	内水浸水想定区域図・ハザードマップの作成・周知	市、区			○	○	○ H26年度に作成・周知済み	○ 想定最大降雨に基づく内水ハザードマップを作成・周知済み	○ 令和3年6月に内水ハザードマップを作成し全戸配布した。	○ 三沢川流域及び鶴見川流域浸水予想区域の周知	○ 令和元年度に東京都の想定に基づくハザードマップを作成済み ※令和7年度更新予定	○ 令和3年2月に内水ハザードマップ公表・周知済						
	水害リスクラインによる水位情報の提供	水害リスクライン公表	国								×							-	○ 本省にて公表済 R1.9.11
	メディアと連携した情報発信の強化	ケーブルテレビ会社との連携SNS等を活用した情報発信	国、都、県、市、区			○	○ 防災行政無線と連携済み	○ 引き続き実施	○ 調布市HP災害時用トップページの改修ツイッター、フェイスブックの活用	○ ケーブルテレビ局と協定締結済みSNSによる情報発信を行っている	○ 稲城市公式Twitter稲城市防災フェイスブック	○ 多摩テレビ、多摩市公式Twitter、多摩市公式LINEを活用した情報発信	○ CATV各社との協定を基にデータ放送で情報配信しているほか、Twitter公式アカウントにて防災情報を配信している	○ 国が主催するメディア連携協議会に参加し、都の取組について情報発信した。	○ x(旧Twitter)等の様々なツールを用いた情報発信を実施	-	○ 関東地方整備局メディア連携協議会への参画	○ 関東地方整備局メディア連携協議会へ参画し、情報提供を実施	○ 毎年、本局主催でマスコミとの会議を実施（関東地方整備局メディア連携協議会）。光ケーブルについては、要望に基づき今後検討する。(Youテレビ、イッツ・コム、湘南ケーブルテレビ等と接続済)
	要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進	避難確保計画作成講習会開催	国、市、区			○ ・講習会を令和3年12月に実施	○ 新規施設等に必要に応じて実施	○ 未提出施設または新規施設へ必要があれば実施	○ 実施済 継続して実施していく	○ 要配慮者利用施設の区域内の要配慮者利用施設については全ての施設で避難確保計画を策定済み	多摩川洪水浸水想定区域内の要配慮者利用施設については全ての施設で避難確保計画を策定済み	○ 未提出施設又は新規施設へ必要があれば実施	○ 福祉施設や児童施設の会合において、避難確保計画作成の説明をしており、引き続き実施予定					○ 要望に基づき支援する	○ 要望に基づき支援する
		避難確保計画作成後のフォローアップ及び訓練実施の支援	国、市、区			○ ・継続実施	○ 引き続き実施	○ 出前講座等により訓練等へ支援の実施	○ 実施済 継続して実施していく	○ 実施済 継続して実施していく	○ 避難確保計画作成の手引き及び訓練指導	×	○ 避難確保計画作成の手引き及び訓練指導					○ 要望に基づき支援する	○ 要望に基づき支援する
	防災教育の推進	教員への防災教育支援の実施	国、市、区			○	○ 要望に応じ随時実施	×	○ 毎年防災教育の日として学校と連携した取組を実施している	○	○ 防災講話及び防災訓練等の実施	×	○ 京浜河川事務所等を連携し、教員へ風水害等の防災教育を実施している 引き続き実施予定					○ 要望に基づき支援する	○ 引き続き実施 ・水防災教育教材を配布済 ・教育委員会との協議を実施 ・水防災教育に関するニーズ把握のためのアンケート調査を実施済
		地域住民や小・中学校生等への出前講座による防災教育の実施	国、都、市、区			○ 防災講話及び防災訓練等の実施	○ 要望に応じ随時実施	○ 引き続き実施	○ 防災教育の日や出前講座を実施している	○ 地域住民や小・中学校生等への出前講座の実施	○ 防災講話及び防災訓練等の実施	○ 地域住民や小・中学校生等への出前講座の実施	○ 地域の要望に応じ、防災出前講座を実施している	-	○ 町会・自治会、学校、親子、企業を対象として東京マイ・タイムラインセミナーを実施			○ 要望に応じ、出前講座を実施	○ 引き続き実施 (依頼に応じて実施)
	自治体職員対象の排水ポンプ車運転講習会の実施	自治体職員対象の排水ポンプ車運転転講習会の実施	国、都、市、区			○ 区職員に操作講習会を実施	○ 区主催の操作研修を実施 外部の操作研修会に参加	×	○ 外部の排水ポンプ車運転講習会への参加	○ 排水ポンプ車運転転講習会に参加	○ 担当職員の排水ポンプ操作技術の習得	×	○ 令和3年・排水ポンプ車運用訓練18回 ・図上訓練2回（7月、10月） ・実地訓練2回（8月、11月）を実施	○ 区市町村との合同排水ポンプ車訓練を実施	-			-	○ 引き続き実施 (WEB講習会も対応可能)

大田区の減災に向けた更なる取組（ハザードマップの改訂）

- 冊子タイプのハザードマップに改訂を行い、広く区民に周知を実施
- 区制情報誌「くらしのガイド」にハザードマップの一部を抜粋して掲載

取組内容

防災メモ

災害発生時の安否確認方法や連絡方法を決めていますか？自宅、学校、職場など、家族が離れ離れの時間帯に被災する可能性もあります。日頃から家族で話し合っておきましょう。

避難先と連絡先

避難先のメモ

避難先	住所	連絡先
家族		
多摩川沿い		
中井川沿い		
高瀬川沿い		
その他		

家族のメモ

家族の名前	生年月日	血液型	障害の有無	備考

災害用伝言サービス

1. 伝言をしたい場合
2. 伝言を聞きたい場合

災害用伝言板 (web171)

問い合わせ先

問い合わせ先	問い合わせ先	電話番号
大田区防災対策課	大田区防災対策課	03-5744-1236
大田区防災対策課	大田区防災対策課	03-5744-1236
大田区防災対策課	大田区防災対策課	03-5744-1236

大田区 防災 ハザードマップ

地震、風水害に備える

保存版

1 はじめに
2 地震
3 風水害
4 防災

目次

目次	ページ
はじめに	1
地震	2
風水害	3
防災	4

ハザードマップ (新訂版)

大田区ハザードマップ (新訂版)

1 はじめに
2 地震
3 風水害
4 防災

ハザードマップ (新訂版)

大田区ハザードマップ (新訂版)

1 はじめに
2 地震
3 風水害
4 防災

冊子タイプのハザードマップを改訂し、最新の情報に更新しました。土砂災害（特別）警戒区域等の更新や、文言の追加・修正を行い、区民に必要な情報がわかりやすく伝わるよう修正しました。また、大田区の区政サービス等をまとめている「くらしのガイド」にハザードマップの内容を一部抜粋し、掲載しております。これらを窓口配布し、区民に広く周知を行っています。

くらしのガイド

大田区 Ota City

大田区防災対策課

大田区防災対策課

大田区防災対策課